

地学教育研究集会（2019.08.24～25；東大地震研）プログラム

減災・防災の徹底に向けた地学教育の展望と課題

— 北海道胆振東部地震など現場からの直接フィードバック —

2019年8月24日（土）～25日（日）東大地震研究所1号館2階セミナー室

8月24日

10:00～10:10 開会挨拶：瀨瀨一起

10:10～12:30 セッション(1) 大学・大学院の地学・天文・防災教育

(座長：瀨瀨一紀)

10:10～10:30 中村 尚 (東京大学先端科学技術研究センター)：最近の高等教育を巡る話題 — 学術会議の提言と学科・専攻アンケートから —

10:30～10:50 戸谷友則 (東京大学大学院理学系研究科)：東大大学院理学系研究科天文学専攻の昨今

10:50～11:10 福田洋一 (京都大学大学院理学研究科)：京都大学における地学教育の変遷 — 四半世紀をふりかえり —

11:10～11:30 藤沢健太 (山口大学時間学研究所)：防災への時間学の応用

11:30～11:50 大村 誠 (高知県立大学文化学部)：高知県立大学における地学・防災に関連する教育の現状

11:50～12:10 向井厚志 (福山市立大学都市経営学部)：福山市立大学の地学・防災教育

12:10～12:30 瀨瀨一起 (東京大学地震研究所)：途上国における地震学教育

12:30～13:30 昼食

13:30～16:40 セッション(2) 地学・天文・防災教育のアウトリ～チ

(座長：前田晴良)

13:30～13:50 西村智弘 (むかわ町穂別博物館)・前田 晴良 (九州大学総合博物館)：北海道胆振地震(2018)について

13:50～14:10 新谷昌人 (東京大学地震研究所)：長スパンレーザーひずみ計による地震と地殻変動の観測

14:10～14:30 加納靖之 (東京大学地震研究所)：南海トラフの歴史地震と地学教育

14:30～14:50 岡田 誠 (茨城大学理学部)：チバニアンと地学教育

14:50～15:10 角縁 進 (佐賀大学教育学系理数系グル～プ)：有田焼と地学教育

(14:50～15:00) 休憩

15:00～15:20 矢島道子 (日本大学文理学部)：地学教育のはじまりにあたって、小林貞一の考えたこと

15:20～15:40 土佐 誠 (仙台市天文台)：仙台天文台と地学・天文教育

- 15:40～16:00 竹本修三（京都大学名誉教授）：原発裁判における地球物理学的問題
16:00～16:40 井上公夫(砂防フロンティア整備推進機構):わが国の歴史的な大規模土砂災害 学校地学教育への提言(招待講演)

(16:40～16:50) 休憩

- 16:50～17:40 総合討論（瀬瀬一起・前田晴良・畠山正恒）
(17:40～17:50) 休憩

17:50～19:20 懇親会(東大地震研究所1号館2階)

8月25日

10:00～12:20 セッション(2)小・中・高校の地学・天文・防災教育

(座長：畠山正恒)

- 10:00～10:20 松田博貴（熊本大学理学部）：出前講義・地学実習を通しての高校生への防災・減災教育
10:20～10:40 藤原 靖（横浜国大学大学院）：高校「地学基礎」における神奈川県版「教室で行う野外実習教材」
10:40～11:00 鈴木 大（神奈川県立向の岡工業高等学校 定時制総合学科）・齊藤紘美（神奈川県立磯子工業高等学校）：高校工業科 建設系科目における防災教育
11:00～11:20 板山圭輔（山梨県山中湖村立東小学校）：小学校における地域素材を生かした地学教育
11:20～11:40 岡田桂子（横浜国立大学大学院）：気象庁ワ～クショップの教育現場での活用
11:40～12:00 杉 憲子（共立女子大学名誉教授）：地学オリンピックの歴史と日本の関与
12:00～12:20 川辺文久（文部科学省）：地学を題材とした国語教科書掲載作品の変遷
12:20～12:30 閉会挨拶：前田 晴良